

ふみびと

第322号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

ゆっくり広がる 手紙の余韻

四季の表情

夏の気配を感じさせるような暑さ、というより急に真夏になったような気温に見舞われた地域も多かったようですが、皆さまは体調を崩されていないでしょうか。

毎年のように急な暑さに襲われる日は訪れるものですが、何十年と経験してもやはり慣れないもの。季節の変わり目には、いつものように振り回されてしまっているような気がします。「今日は暑いねえ」

お手上げといった様子で交わす言葉もまるで「時候の挨拶」のよう。

とはいえ、季節が変わるごとにちゃんとその季節を楽しむことを忘れないところは「四季」を愛する日本人の逞しさを感じさせるように思います。テレビでは早速かき氷やビアガーデンを楽しんでいる人たちの様子も流れて、夏の暑さに悲鳴をあげながらも、どこか夏の到来を喜んでいるようにも。



何十回と慣れない季節の変わり目を経験しても、同じように何十回と季節の変わり目を新鮮な気持ちで楽しめるのは「四季」の趣きを重んじる日本生まれ育ったからなのかもしれません。

もちろん日本以外にも「四季」のある国はたくさんあるのですが、季節ごとに色々な表情を見せて、それぞれに多彩な「風物詩」がある国とい

うのは、意外とそれほど多くはないのだそうです。特別意識をしているわけではないけれど、無意識のうちにも「四季」を楽しめる。

そんな国民性というものも、本当は幸せなことのようには思えます。そう考えると今年の「辛い夏」もあとたった数ヶ月。今年はいくつ「風物詩」を見つけれられるか、そういう夏の楽しみ方もいいかもしれません。まるで秋が来るまでのわずかな間の宿題のような、ちよつと子どもの頃に戻ったよう

風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手名を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の返筒にそのまま封下さい。局宛封下まで流し交り



お知らせ

6月の発送日

6月の発送日は通常通り(12日、26日)の予定です。送りたいお手紙がある場合にはそれぞれ3日前(9日、23日)までに事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上ポストに投函してください。

言葉の冊子

「お気に入りの○○」の投稿冊子が完成しました。前回掲載できなかった方も追加した「お気に入りの冊子」の最終版となりま

友人から手紙が届いた。最近はおオンラインでやりとりをすることが多いので「めずらしいな」と思いながら封を開くと「ゆっくり」と取り留めのないことを書きたくて」と書かれていた。その気持ちはよくわかるなど、こちらもゆっくりとした気持ちで読み進める。内容は本当に取り留めのない

手紙の力

私が相手に言った言葉に「あれはとても嬉しかった」と書かれています。ずいぶん昔の話で、そんなこ

とを言った記憶もあやふやなほどだったけれど、もちろんとても嬉しい気持ちになった。そして、あらためて手紙の力を感じた。手紙を書く時ならではの緩やかなスピードが、ゆっくりと昔の記憶をめぐらせてくれる。私もゆっくりと記憶をたどりながら、返事を書きたいと思う。

